

硬筆指定課題 評価の観点

《高校・大学・一般草書》

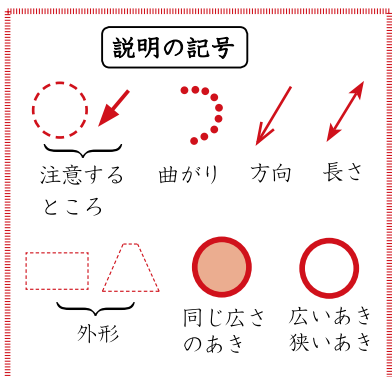
大平恵理 書

始めに、姿勢と筆記具の持ち方を確かめます。

正しく整えて、読みやすく速く書きます。「線の長さや方向、あき、一字一字の組み立て方、筆順、筆圧」などに気をつけます。行書と同様に「線の丸み・連続・変化・省略、筆順の変化」の理解も深め、実線と虚線に連なる流れにも注意して書きましょう。

また、作品としてのまとまりも大切です。全体のバランスも考え、筆記具なども工夫しましょう。

字形の整え方に注意して、右側のマスに書いてみましょう。




文字の大きさや外形、中心や字間などの配置、行間や上下左右の余白などの配列にも注意します。半分の高さで見当をつけ、バランスよく収めるようにします。作品のまとまりを意識して、なぞって書いてみましょう。

おのちの匂う垣根に  
 時多 おも来帰るや  
 子てめが 衣裾ぬるや  
 玉ち粒うる 衣は来ぬ

去